



- ① いつでも、どこでも、チャレンジする子
- ② ずっと、なかよし、やさしい子
- ③ もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



五月雨や 思いが滲む 藍の色

校長 関 真理子

5月9・10日で、第6学年とうぶ移動教室へ出かけ、この俳句のとおり、しとしと雨が降る中、子どもたち一人一人の優しさがあふれた移動教室になりました。子どもたちの手が藍草の色に染まり、個性豊かな藍色模様の藍染体験を味わい、森林体験での伐採するたくましさや汗の輝き、誰かのために思いを込めて作ったくみ細工、日常に生かそうとギフトにしたい心があらわれていた野つる工芸、昔の人の工夫や知恵を生かしながら作った土器づくり、丁寧に一つ一つの糸を通しながら機織りで一枚の布を完成させた体験などを通して、想いと笑顔があふれる活動の姿がありました。この移動教室を通して、子どもたちの心情や学びが深まりました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じて、友達やグループで活動する際、思いやりの言葉かけをしながら、みんなが幸せになるためにどうすればよいかを考えた行動の姿や、食事の準備では、配膳をしている食事係の子たちの分まで考えながら進んで用意している姿、コロナ禍に配慮したバスの中での過ごし方、皆で時間どおりに活動するための「No Voice 集合」、体験教室での講師の先生方が、思わず嬉しくなるかわり方や話し方、御礼のことばなど、日に日に成長している過程が伝わってきた姿でした。



光る波 吊り橋渡り 沸く背中

5月12・13日で、5組第5・6学年の子どもたちが、伊豆高原連合移動教室へ出かけました。城ヶ崎自然研究道では、伊豆高原の空気を味わい、潮風や波の音を聴き、ワクワクドキドキしながら、吊り橋を渡る子どもたちは、光る波のように心が躍っていました。

宿舎での協働した生活や雨の伊豆シャボテン動物公園での学びは、かけがえのないものになりました。友達と協力しながら、食事の準備やシーツを敷いたり、畳んだりし、見通しをもって行動する姿がありました。雨の日の動物の姿も新鮮でした。日頃の5組のチームワークのよさが輝いていた子どもたちでした。

今後、子どもたちの成長が、益々楽しみです。さらに、出雲小学校を引っ張っていく姿が現れていく子どもたちを、見守り育ててくださるようお願いいたします。思いや考えを大切にしながら、未来を切り開く力を育てていきます。



6月行事予定

※今後の感染状況により、変更になる場合があります。

日にち	曜日	内 容
1	水	体力テスト始 読書月間始 心のサポート月間始 地域安全マップづくり(4) 読書月間集会
2	木	ハイパーQU(3・4年)
3	金	ハイパーQU(5・6年) SC
4	土	
5	日	
6	月	テレビ朝会 出前授業(4) 医療専門相談①(5組)
7	火	委員会 校外学習(2) SC
8	水	避難訓練(不審者対応) 児童集会 4時間授業
9	木	校外学習(2) いいな委員会集会
10	金	安全指導 商店街見学(3) 校外学習(2) SC
11	土	学校公開週間始 親子情報モラル講習会 道徳授業地区公開講座
12	日	
13	月	テレビ朝会 セーフティ教室
14	火	クラブ 学校公開週間終 租税教室(6) とんびだこ(5) SC
15	水	地域安全マップ予備日(4) 体育朝会(3・4)
16	木	遠足(1) 児童・生徒の学習向上を図るための調査(4)
17	金	遠足(6) とんびだこ(5) SC
18	土	
19	日	
20	月	テレビ朝会 自転車教室(3) 水泳指導始
21	火	5時間授業 とんびだこ(5) SC
22	水	児童集会 4時間授業
23	木	校外学習(5組) 出前授業とびはぜクラブ(3)
24	金	遠足(5) SC
25	土	
26	日	
27	月	テレビ朝会 校外学習(3) 医療専門相談②(5組)
28	火	クラブ SC
29	水	体育朝会(5組) 研究授業(2-1) 4時間授業
30	木	定期健康診断終 読書月間終 心のサポート月間終 体力テスト終 縦割班活動

心を育てる「あ・い・う・え・お」

- あ: あっ! そうか! い: いいこと言うね。
- う: う〜ん、なるほどね。 え: え? どういうこと?
- お: おっと、そういう考えもあったか!

6月 生活目標 友達を「～さん」と呼ぼう。安全な生活をしよう。



6月は、梅雨の季節です。学校生活にも慣れ、気の緩みも出てくる頃です。湿度が多い日は、廊下が滑りやすく、校内でのけがにもつながります。安全に生活できるよう自分でできることを確認して過ごしましょう。



早寝・早起き・朝ごはん

生活指導部長 三浦 晴代

生活リズムは、成長期であり多くのことを吸収する今の時期、とても大切です。出雲小では、「生活リズムカード」の取組を通して、生活リズム作りと運動や読書の習慣作り、そして、ノーメディアに取り組んでいます。ご家庭での、お子さんへの声掛けなど、御協力ありがとうございます。

～御家庭の方からのコメントより～

- ・宿題をやってから遊んでいるので、いいと思います。
- ・ノーメディアをもう少し意識してほしいです。
- ・毎日記録することで、意識できていました。

とうぶ移動教室

第6学年担任 川田 瀬尾 福本

6年生は、5月9日(月)～10日(火)の2日間、長野県東御市にある「大田区休養村とうぶ」へ行ってきました。自然を感じたり、普段の学校生活だけではなかなか味わう事のできない体験をしたりすることができました。

集合する際、No Voice で時間を見て集まったり、自分たちでしおりを見たり、次の予定に遅れないよう行動することができていました。生活や活動の中で周りの人のことを考えながら行動し、自分の部屋や荷物を整理することができました。

皆と協働した生活経験が今後の学校生活や、これからの人生に、少しでも役に立つことを願っています。



連合移動教室

5組担任 市川 山田 直井 河島 平賀

5月12日(木)～13日(金)まで、5組の5・6学年は伊豆高原連合移動教室に参加しました。

1日目は、吊り橋を渡ったり、家族へ土産を買ったり、足湯に入ったりしました。西六郷小学校との交流会では、協力してリレーをしたり、転がしドッジで試合をしたりと仲を深めました。2日目は、シャボテン公園に行き、様々な動植物を間近に見るなど、日常では味わえない貴重な体験ができました。



自分のことは自分で行うこと、話を最後まで聞くこと、友達と協力して生活することなど、成長が見られました。身に付けた力を今後の学校生活でも生かせるよう指導していきます。

算数科習熟度別少人数指導

算数科習熟度別少人数担当 久米 教介

「先生、復習予習のプリントください。」「学力テストの問題が分からなかったので教えてください。」と、先日、児童から言われたうれしい言葉です。

算数教室に一目散で早く来る児童が多く、毎年、算数が好きになる児童が増えています。算数少人数指導での学びは、子どもたち自身、多くの発言や説明することができるため、自信となります。基礎的・基本的内容を確実にし、個に応じた指導が展開することができます。

「分かる」「できる」ことは、自信となり、次への意欲につながります。さらに、算数科を通して、主体性、協働性を高め、自ら考える力を育てていきます。



<心のサポート月間について>

6月は心のサポート月間です。学校生活にも慣れてきたこの時期は、子どもたちから友達との関係や学習のこと、家庭のことなど様々な様子が顕著に現れてきます。また、いじめや不登校などの傾向も出てくる時期でもあります。大田区教育委員会では毎年6・11・2月を【心のサポート月間】とし、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校の早期発見・早期対応、未然防止等につながる取組の実施をしています。本校でも全児童アンケートやいじめ防止に関する授業、研修などを通し、全教職員による一人一人の児童の様子をより丁寧に見取る取組を進め、日々の指導に生かしていきたいと考えています。

副校長 小林 正明

<体力テストについて>

6月2・3日の2日間、児童の体力・運動能力及び生活・運動習慣等の実態を把握するため、体力テストを実施します。感染症対策、熱中症予防対策を講じながら、自己の記録を取り、体育・健康に関する指導等への改善に役立てていくよう活用していきます。水筒や汗拭きタオル等の準備をお願いいたします。

<水泳学習について>

6月の下旬ころから、体育科では、水泳の学習を行います。今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から各学級1～2回の実施予定です。密を避けるためにプール内、プールサイドでは2m程度の身体的距離をとって実施します。なお、水泳指導期間中は毎日使っている健康観察カードがプールカードとして併用できるものを使用していきます。検温はもちろんのこと、体の具合や睡眠、食事等の記録とともに保護者の押印を忘れずをお願いいたします。